

一宮市立市民病院放射線治療科に通院中または過去に通院された患者さん
またはご家族の方へ

放射線治療科の臨床研究に御協力をお願いいたします。

現在、「AAA Portal Dose Predictionにおける至適MLCパラメータの検討」に関する臨床研究を実施しております。
このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	AAA Portal Dose Prediction における至適MLCパラメータの検討
所属（診療科）	医療技術局放射線技術室
研究責任者（職名）	福本 翔大（診療放射線技師）
研究実施期間	倫理委員会承認日～令和7年11月30日
研究の意義・目的	脳定位放射線治療ツール、HyperArcの線量分布検証において、当院はElectronic Portal Imaging Device (EPID) の検証にPre-Configured Portal Dosimetry image prediction (PC-PD) モデルを用いている。特に6MVのFlattening Filter-Free (FFF) ビームで問題となる, Multileaf Collimator (MLC) を通過することで起こるビームハードニングやモデリングの精度から、予測と実測の画像に乖離が生じ、解析結果が悪くなることが報告されている。そこで、新たにAnisotropic Analytical Algorithm Portal Dose Prediction (AAA-PD) のビームモデリングを行い、MLCパラメータを調整することで精度の高い予測画像および検証結果が得られるか検討する。
対象となる患者さん	2023年7月～2025年1月に6MV-FFFビームを用いてHyperArcの脳定位放射線治療を受けた患者さん
利用するカルテ情報	既存の治療計画データ （ビームの種類、処方線量、ターゲットの大きさ、個数等）
研究方法	治療計画、検証データを基にした後向き観察研究
問い合わせ先	一宮市立市民病院医療技術局放射線技術室 〒491-8558 愛知県一宮市文京 2-2-22 電話：（代表）0586-71-1911

既存の臨床記録（カルテ記録）、検査結果を研究・調査・集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。
カルテ情報の利用に同意をお願いいたします。
利用する情報からは、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。
研究成果は今後医学の発展に役立つように学会発表・論文投稿等に用いますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
この研究に御自身の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡下さいますようお願いいたします。